

「高校数学でマスターする電気回路」正誤表

p.31	例題 1.4 の問題文 2 行目		
[誤]	それぞれの	[正]	その
p.31	例題 1.4 の解答 3 行目の「抵抗にかかる」の前に以下の文を挿入 ゆえに $0.9 \times 16 \Omega \sim 1.1 \times 16 \Omega$ である。		
p.31	例題 1.4 の解答 2 番目の独立式		
	$I = \frac{5}{1.1 \times 16} \sim \frac{5}{0.9 \times 16} \text{ A}$		
p.31	例題 1.4 の下から 2～1 行目の以下の文を削除 誤差の範囲が $\pm 10\%$ なので、定格電力は $1.1P$ よりも大きければよい。計算して		
p.31	例題 1.4 の下から 1 行目		
[誤]	1.72 W	[正]	1.74 W
p.36	図 2.4 (a) 上方中央		
[誤]	V	[正]	V_a
p.37	式 (2.10)		
[誤]	$R_1 R_3 = R_2 R_4$	[正]	$R_2 R_3 = R_1 R_4$
p.62 の式 (3.4) と p.63 下から 6 行目の式			
[誤]	ω	[正]	ω_1
p.62 の式 (3.5) と p.64 上から 6 行目の式			
[誤]	ω	[正]	ω_2
p.63 式 (3.10)			
[誤]	$\omega =$	[正]	$\omega_1 = \omega_2$
p.65 3.1.3 項の 5 行目 (内容の補足)			
[誤]	と和だけなので	[正]	と和だけなので、実数は実数のまま、 虚数は虚数のままである。そのため
p.72 式 (3.39) の 1 行下 (－を追加)			
	$K = \sqrt{R^2 + \left(\frac{-1}{C\omega}\right)^2}$		
p.131 下から 3 行目			
[誤]	解	[正]	唯一解
p.131 下から 2 行目			
[誤]	$0 \cdot x = 1$	[正]	$0 \cdot x = b$
p.131 下から 1 行目			
[誤]	A	[正]	$\mathbf{A}$
p.181 索引補足 並列接続	13, 116		